

令和2年度第2回稲沢市男女共同参画審議会 会議録

【日時】 令和2年9月30日 水曜日 午後1時30分から午後2時45分

【場所】 稲沢市大会議室

【出席者】 稲沢市男女共同参画審議会委員（敬称略）

江草 普二 名古屋文理大学准教授
真下あさみ 愛知文教女子短期大学准教授
後藤 恵美 稲沢商工会議所女性会（会長）
牛嶋みゆき 稲沢連合婦人会（副会長）
佐久間春生 稲沢市ボランティア・市民活動連絡会（会長）
吉次 栄子 いなざわウィルネット（理事）
大谷 淳子 公募委員
犬飼 祐香 公募委員
中島 雄太 公募委員
松崎 伯 公募委員

【稲沢市】 大口 伸 地域協働課長

鈴木 俊吾 地域協働課 主幹

前田 赳史 地域協働課 主査

【委託業者】 山本 美紗 株式会社名豊

【傍聴者】 なし（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

【会議概要】

1 あいさつ

[会長あいさつ]

・菅内閣が発足し女性官僚が2名となりました。各国と比較しますと女性官僚の割合が低く、また、国会議員の女性の割合も147位となっています。

クオーター制度を導入されている国もある中で、日本においても男女共同参画、女性躍進を進める中で、なかなか進展しない要因は何かを考えていただければと思います。

2 議題

議題（1）令和元年度実施状況報告書の作成について

[事務局]

令和元年度実施状況報告書の作成について、以下の内容について説明。

・実施状況及び重点項目実施状況について、各委員から提出していただいたコメントシートのとりのまとめた内容について説明。

・実施状況調査に対するコメント内容については、実施状況報告書に掲載し、ホームページにて公表させていただき、重点項目実施状況調査に対するコメント内容については、担当課に報告する旨の説明。課の取り組み状況、課題等について説明。

・令和元年度実施状況及び重点項目実施状況報告書の作成にあたり、審議会からの意見を掲載するため、各委員からのコメントシートの作成依頼について説明。

（主な質疑・意見）

[会長]

- ・担当課からコメントシートに対する回答は報告されるのか。
- ・実施状況報告書のホームページへの公表時期は。

[事務局]

・担当課からの回答の報告はいただきませんが、今後の事業の取組みの参考にさせていただければと考えております。

ホームページの公表時期は、次回の審議会におきまして実施状況報告書を提出させていただき、そこで再度御確認いただき準備が整い次第、公表する時期を委員の皆さんに御報告させていただきます。

議題（２）「(仮称)いなざわ男女共同参画プランⅢ」の策定について

[事務局]

プランの項目ごとに以下の内容について説明。

- ・プランの基本的な考え方として、基本理念、基本目標、プランの体系について説明。
- ・施策展開として、基本目標Ⅰ：男女共同参画社会に向けた意識の向上、基本目標Ⅱ：あらゆる分野での男女共同参画の推進（稲沢市女性活躍推進計画）、基本目標Ⅲ：誰もが安心して暮らせる社会づくり、基本目標Ⅳ：配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶（稲沢市DV対策基本計画）について説明。

(主な質疑・意見)

[会長]

- ・プランⅢの策定に向けてプランⅡのタイトルや項目を変更されたのか。

[事務局]

・プランⅡが策定されてから14年が経過しており、その間に国や県の計画が2回見直されていることから、国や県の動向に踏まえた内容とするため変更させていただくものであります。

[会長]

・目標数値の設定について、いろいろな考え方があると思いますが、この数値を算出した根拠はありますか。

この数値の内容を明確にしておかないと、今後の事業内容を精査する上であいまいになってしまう。

[事務局]

・国が指標とする数値はございませんので、アンケート結果や近隣市町の実施状況等を踏まえて、稲沢市として目指す達成可能な目標数値を設定させていただいております。

プランⅢにおいて事業を進める上で、目標数値は重要な指標となりますので、次回の審議会までに精査し、算出根拠を御提示させていただきます。

[会長]

・基本目標Ⅲの「誰もが安心して暮らせる社会づくり」について、このタイトルですと防犯、防災、衛生、健康、生計、家計、情報等が男女共同参画の計画に含まれることになる。

現在のプランの中にも福祉などの取組みがあったが、これらはそれぞれの担当部署や審議会等の会議で議論していただいて、その内容を男女共同参画としてどうすべきかを当審議会でも審議すべきものであるため、もう少し具体的なタイトルにした方が良いと思います。

[事務局]

・プランⅡでは、あらゆる分野までの含まれた計画となっていることから、プランⅢでは

項目を絞り込んだ計画にしたいと考えておりますので、改めてタイトルの見直しを検討し、次回の審議会にて御提案させていただきます。

[会長]

・目標数値の中に乳がん、子宮がんの項目があるが、これについても他の会議等で議論されているため、本審議会でも議論すべきことではないと思います。

[委員]

・がん検診等の健康面の内容については、私が参加させていただいている保健対策推進協議会にて検討させていただいております。

[事務局]

・プランの策定については、国や県の計画を勘案して策定しており、子宮がん、乳がん検診については、それぞれの専門分野で議論されていることではあるが、国や県の計画でも記載されております。

乳がん、子宮がんは女性特有の病気であることから、この検診の受診率が低くなれば、重い病気になる可能性があるため、働く女性に対して、受診率の低下が男女共同参画の課題になると考えております。

プランⅢでは、課題に対してどのような対応をする施策があるかを検討させていただくところでございますが、本日の審議会では課題についてのお示しする資料がないため、次回の審議会にて御提示させていただきます。

[委員]

・コロナ禍の影響により、テレワークやリモートなどにより、家族が自宅で過ごす時間が増えたことにより、家事の役割分担について話し合う機会ができ、女性ばかりが家事をすることが無くなったとの話を伺い、男女共同参画の意識が少し変わったと感じております。

3 その他

[事務局]

・今後のスケジュールとしましては、次回審議会を12月中旬、パブリックコメントを1月中旬から1ヶ月間、3月下旬に審議会を開催させていただく予定となっております。

なお、次回の審議会からパブリックコメントまでの期間が短くなっておりますので、早急にプランの案を作成し配布させていただきますのでよろしく申し上げます。

午後2時45分閉会

以下余白